

上天草市立中南小学校 学校便り



キラキラ



令和5年2月14日
第16号
文責 校長 松本 誉

学校HP QRコード

土曜授業（地域の方々とのふれあい活動） お世話になりました

2月4日（土）、3学期の土曜授業を行いました。全学年地域との交流を行いました。学校では、地域学校協働活動という地域人材を子供たちの学習に生かす取組を行っています。地域と学校をつなぐ人材として地域の方に地域学校協働活動推進員をお願いしており、今回の土曜授業についても協力できる方を探していただきました。

1・2年生は、昔遊びについての交流を行いました。朝早くから協力いただく学習支援ボランティアにご来校いただき、めんこ、竹馬、こま、竹とんぼを教えてくださいました。お年寄りの方々から丁寧に教えていただき、すぐに竹馬やこま回しができるようになった児童もいました。地域のお年寄りの方々も、こまの練習をされたり、事前に来校され竹馬の点検・修理をされたりとこの日を楽しみにされていました。最後に1・2年生からお礼の言葉がありましたが、「元気をもらった」「また来年もやりたい」と声をかけていただきました。



3年生は、柳地区内に出かけ、地域の方々と一緒に花壇に花を植えたり、育てた苗をプランターに植え、近くの公民館に届けたりして交流しました。

柳地区の花壇では、老人会の方々を手伝っていただきながら学校から苗や水を自分たちで運び、無事に終わることができました。亀の迫公民館には、プランターを届けました。学習支援や講話でお世話になっている地域の方々が出てくださり、子供たちもうれしそうでした。自分たちのメッセージ付きのプランターを渡すとお土産までいただき、みんなうれしそうでした。



4～6年生は、様々な職業の方々による職業講話です。今年は、本校PTA会長の甲崎さん（理容・美容）、保護者の丸山さん（養殖業）、岡さん（海運業）、そして上天草警察署の坂田さん、高沢さんにそれぞれの職業について講話をしていただきました。4組の講師の先生方には、「夢をもつことの大切さ」「一生懸命に仕事に取り組むこと」「生き物への感謝」「現在の職業との出会いやあこがれ」などについて話していただきました。どの先生方も子供たちにとってわかりやすく話してくださいました。また、仕事への思いや誇りについても熱く話していただきました。

多くの子供たちにとって学び多き講演会となりました。



子供たちにとって地域交流の日は、地域の方々と様々な形でふれあう機会となりました。小学校では「地域とともに歩む学校づくり」に取り組んでいます。その目標の一つに「感謝の気持ちを持って地域の人と接することができる」があります。今後もこのような取組を充実させることで郷土に誇りを持つ児童の育成に努めてまいります。どうぞ、保護者の皆様、地域の皆様、今後ともよろしくお願いいたします。